

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	令和 5年12月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
その他	5
指 標	6~7
トピック	8
インフォメーション	9

概況

令和5年12月

〔漁業〕

- ・ 12月の漁獲量は、前年を881t上回り、漁獲金額は前年を6,200万円上回った。漁獲量では、ほぼ全てで前年比増加、底曳網、タラ・スケソウ漁が大幅に増加し、カレイ漁が減少している。漁獲金額は、タコ、ツブ、カニ漁、昆布が増加し、カレイ、ホッキ、タラ・スケソウ漁は減少している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 全国の優れた和牛が出品される品評会「第23回全国中核和牛生産者枝肉共励会」で、新ひだか町和牛センターが出品した地元ブランド牛「みついし牛」が最優秀賞に輝いた。
- ・ 中山競馬場で23日に行われた障害G I レース（J G I）の第146回中山大障害（芝4100m）で、新冠町明和のビッグレッドファームで生産されたマイネルグロン（牡5歳）が勝利した。同馬はこの勝利で3月のレースから4連勝。J G I では初勝利を果たした。

〔建設〕

- ・ 町発注工事（新ひだか～広尾地区）の月中発注額は4,300万円で、前年を1,800万円上回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は4億4,400万円で前年を1億1,000万円上回った。
- ・ 12月の建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は、0件で、前年を1件下回った。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 新ひだか町静内ときわ町の酒店「ときわ」が、希少な槽場詰めの純米大吟醸酒「大信州」を販売した。11月中旬に長野県松本市の蔵元を訪れ、製造に携わった。胆振・日高管内での販売は同店だけ。槽場詰めは熱処理やろ過をせず、搾りたての味わいが特徴。蔵元に来た店にだけ卸されている。

〔観光・その他〕

- ・ 新ひだか町の静内高校1年生が動画投稿アプリ「T i k T o k」を使って、新冠町立の入浴宿泊施設「新冠温泉ホテルヒルズ」のPR動画を作成している。情報の授業の一環で、情報ツールの活用で生徒の思考を可視化する狙い。同ホテルの従業員や運営会社による審査を経て優秀作品に選ばれた動画は、令和6年3月以降に同ホテルの公式アカウントで公開される予定。

〔雇用〕

- ・ 12月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を下回った。

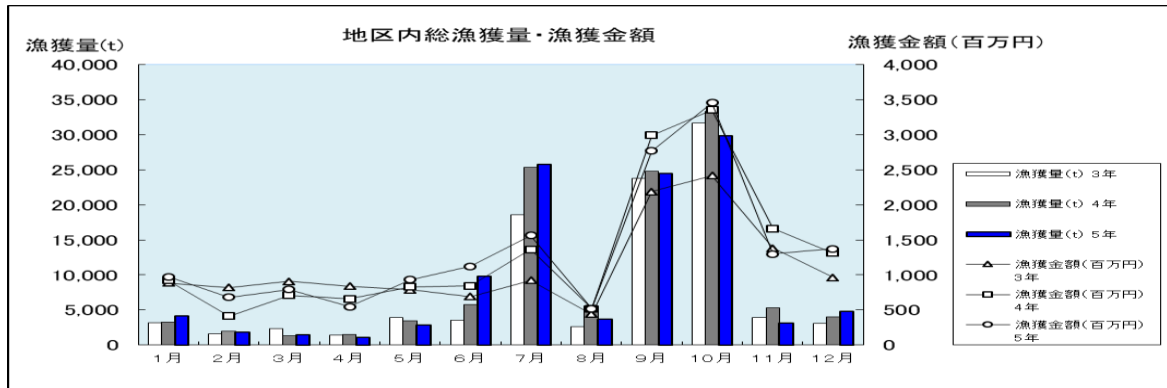
〔総括〕

- ・ 建設業の月中請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証金額）は、前年を1億1,000万円上回り、町発注工事は前年を1,800万円上回った。漁業の漁獲量は前年を881t上回り、漁獲金額は前年を6,200万円上回った。漁獲量では、底曳網、タラ・スケソウ漁が大幅に増加し、カレイ漁が減少している。漁獲金額は、タコ、ツブ、カニ漁、昆布が増加し、カレイ、ホッキ、タラ・スケソウ漁は減少している。秋サケが壊滅的な状況となり、全11地区で激減した影響を受け、漁業関係者や水産加工会社、小売店に大きな影響が出ている。お歳暮用に人気が高い、塩漬けのサケを寒風にさらした「山漬け」の生産にも影響が出ており、昨年の3分の1の生産にとどまっている加工会社もある。飲食業は、コロナ禍前に戻ってきており、忘年会等で忙しくなった。また、年明けの新年会等の予約も増加している。しかし、物価高騰の影響は大きく、厳しい業況は続いている。個人消費は、年末年始の準備で消費は増加したが、物価高騰の影響は一般家庭への影響も大きく、消費を抑える動きが引き続きみられる。主力産業の漁業の低迷等もあり、消費者の購買意欲は低く、停滞感が窺えるが、個人の外出は増加しており、各関係業者は消費が拡大することに期待を寄せている。

漁業・水産加工業

【沿岸漁業】 カレイ、タコ、ホッキ、ツブ漁等。【沖合い漁業】 タラ・スケソウ、カニ漁等。

総漁獲量4,847ト、総漁獲額13億7,500万円(前年同月比881ト増・6,200万円増)。



底曳網漁	1,736 t	162百万円	(前年同期比)	256 t 増	1百万円増)
カレイ漁	450 t	302百万円	(前年同月比)	10 t 減	5百万円減)
タコ漁	84 t	85百万円	(前年同月比)	39 t 増	31百万円増)
ツブ漁	80 t	38百万円	(前年同月比)	32 t 増	19百万円増)
ホッキ漁	40 t	15百万円	(前年同月比)	2 t 増	3百万円減)
タラ・スケソウ漁	2,052 t	267百万円	(前年同月比)	467 t 増	44百万円減)
ハタハタ漁	28 t	22百万円	(前年同月比)	1 t 増	6百万円増)
カニ漁	72 t	206百万円	(前年同月比)	52 t 増	49百万円増)
昆布	140 t	234百万円	(前月同月比)	10 t 増	12百万円増)
その他	165 t	44百万円	(前月同月比)	32 t 増	4百万円減)

- 今季の秋サケ漁は11月23日に終了した。日高海区漁業調整委員会がまとめた漁獲速報によると、全体の漁獲量は過去5年平均(3521ト)に比べ87.0%減だった。地域別では「庶野」が同76.4%減の87ト、襟裳岬以西の「えりも町」が同97.1%減の15ト、「様似」が同91.9%減の37.7ト、「浦河」が同85.2%減の50.3ト、「静内」が同80.9%減の75.9トなどと、全11地域で激減した。一方、全体の漁獲高は4億1631万円で、過去5年平均(26億3249万円)に比べ84.2%減。1キロ当たりの単価は、不漁による価格上昇で同165円高い913円だった。
- お歳暮用に人気が高い、塩漬けのサケを寒風にさらした「山漬け」の生産にも影響が出ている。製造するえりも町の水産加工会社マルデンによると、今年の山漬けの出荷本数は、不漁だった昨年の3分の1の約千本にとどまるという。価格は1本8千～1万円と昨年から据え置いたが、来年以降も不漁が続けば値上げする可能性があるという。
- 漁期序盤の9月は猛暑で北海道近海の水温が高く、サケの回帰が遅れているとされていたが、水温が下がった10月以降も回復傾向は見られず、専門家は資源量自体の減少も指摘している。道立総合研究機構さけます・内水面水試は「サケが回遊するベーリング海の水温上昇で、餌となるプランクトンの種類に変化が生じ、サケの資源量にも影響を与えている可能性がある」と分析した上で「来季以降に飛躍的に回復することは考えにくい」との見通しを示している。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ 浦河町内の牧場で今年生まれた「当歳馬」の品評会が開かれ、生産者らによる採点でオカモトファームのマルモレイナ2023が最優秀賞を受賞した。軽種馬牧場の若手経営者たちの飼養管理技術などの向上につなげようと、町軽種馬生産振興会青年部と荻伏軽種馬生産振興会青年部が毎年開いている。町内の各牧場から10頭が審査に臨んだ。生産者や軽種馬関係者ら約50人が、競走馬としての資質などを評価した。参加者は各牧場を回って、それぞれの馬について放牧時間やえさの種類、馬体重などについて説明を聞き、血統などを参考に「馬体」「手入れ」、審査中の馬の姿などを評価する「展示」の3項目で採点した。

〔農業〕

- ・ 全国の優れた和牛が出品される品評会「第23回全国中核和牛生産者枝肉共励会」で、新ひだか町和牛センターが出品した地元ブランド牛「みついし牛」が最優秀賞に輝いた。町内の紺野牧場が生産し、同センターが肥育した和牛で、脂肪と赤身のバランスの良さなどが評価された。みついし牛の受賞は3年ぶり3度目。同共励会は6日に東京食肉市場で開かれ、鹿児島県や山形県など全国から86頭が出品された。審査の結果、雌雄の各1頭が最優秀賞に選ばれた。最優秀賞を受賞したのは雄の去勢牛「忠崇3の20」。枝肉の重量は比較的小さいものの、皮下脂肪が薄くて肉付きがしっかりしている点や、モモや肩までサシが入っており、赤身と脂肪の割合が良い点などが評価された。受賞した牛は、町が農協を通じて農家に雌牛を貸し付ける「町軽種馬農家等経営改善支援対策事業」を利用して生産・肥育された。農家は雌牛1頭の無償貸し付けを受ける代わりに、貸し付けから8年の間に、その雌牛から産まれた生後約10カ月の去勢牛1頭を町に提供する仕組み。軽種馬農家から和牛農家に転換した紺野牧場も20年6月に同制度を利用して雌牛を借りて種付けし、21年8月に「忠崇3の20」が産まれた。生後約10カ月まで育てて町和牛センターに渡した。

〔花き栽培〕

- ・ 12月の花き出荷実績は、8万本、金額1,278万円(前年17万本、2,293万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、4億4,400万円で、前年同月比1億1,000万円増加した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和5年12月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浦 河 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
様 似 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
え り も 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広 尾 町	0	0	1	1	0	0	43	43	0
計	0	0	1	1	0	0	43	43	0

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は4,300万円となった。(前年同月2,500万円) 工事発注状況をみると、前年同月比では、件数は2件下回り、金額は1,800万円上回った。
- ・ 12月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は0件で、前年を1件下回った。

木材・製材業

〔木材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が564ト(前年611ト)で前年比7.7%の減少。
出荷金額は1,215万円(同1,370万円)で前年比11.3%の減少。

〔製材〕

- ・建材(様似地区)12月の受注は前年並みとなった。プレカット材は受注なく生産を停止している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜は、道内産の、ジャガイモ、長ネギ、玉ネギ、生シイタケ等、他は、本州産となっている。果物は、本州産のミカン、リンゴ、イチゴ等となっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・浦河町堺町東1のレストラン「さっちゃんハウス」を経営する内海幸子代表が考案した「手造り日高つぶ入りハンバーグ(180㊳)」が、「第64回全国推奨観光土産品審査会」において観光庁長官賞(全部門)を受賞した。観光土産品の育成・発掘に資することを目的に1960年度から毎年開催している。受賞した土産品は「NIPPON OMIYAGE AWARD」のロゴ使用や広報PRなどの支援が受けられる。受賞した「手造り日高つぶ入りハンバーグ(180㊳)」(800円税込)は、日高産刻み昆布に豚肉100%のひき肉を混ぜ込み、日高産灯台ツブをトッピングしたジューシーなハンバーグ。新型コロナをきっかけに、土産品やふるさと納税の返礼品として商品開発した。ひき肉のブレンドには3年掛かりでこだわった。同商品は通常メニューでは提供(今後検討)されていない。購入を希望する方は内海さん(080-3238-5897)へ。

〔観光・その他〕

- ・海の幸を中心に広尾町の食が集合する「広尾まんぷくまつり」が10日、同町野塚のシーサイドパーク特設会場で開かれた。イベントの主役は旬の「毛ガニ」。水揚げが上向いたことから「大釜ゆで」が4年ぶりに復活、硬い甲羅と格闘する毛ガニ早食い競争の出場者に大きな声援が送られた。地元水産加工業者も会場でゆで上げた毛ガニを販売。各ブースには長い行列ができ、大きいサイズの毛ガニから飛ぶように売れていた。

名物の「大釜ゆで」は直径2㊳の鉄鍋を使用。2回に分けて大小1200匹を豪快にゆで上げた。もうもうと上がる湯気が晴れると、水面に赤くなったカニが姿を現した。

おいしいけど手が痛い。毛ガニ早食い競争には、十勝のほか札幌、釧路、遠くは千葉県からの参加者もいた。「甲羅ごと食べ！」と残酷な声援が送られていた。

「冷えた体には、これが1番」。会場では地場の食材を使ったグルメも販売。熱々の汁物をすする来場者も多かった。会場は新鮮な海の幸を買い求める約1万人の来場者でにぎわった。

- ・日高振興局は、人気アニメ・ゲーム「ウマ娘 プリティーダービー」を手がけるサイゲームス(東京)の協力で、管内7町の観光施設や飲食店を利用してウマ娘のデジタルスタンプを集める「ウマ娘×馬産地ひだかコラボドライブスタンプラリー」を9日から行っている。日高の冬の魅力を発信して観光客を誘致する狙いで、2月4日まで実施する。スマートフォンで日本自動車連盟(JAF)「ドライブスタンプラリー」を開いてユーザー登録すると参加できる。10個全てを集めるとウマ娘オリジナルのスマホ壁紙がもらえ、7個集めると5人に1万円相当、4個集めると30人に3千円相当の日高特産の食品加工品が当たる。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、1件(前年同月0件)、負債総額4,100万円、(同ゼロ)。当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、3件(前年同月0件)、負債総額9,300万円(同ゼロ)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は33件(前年同月16件)、負債総額は29億6,500万円(同29億6,400万円)、倒産件数は前月比13件増加、前年比17件の増加となった。

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は810件(前年同月606件)、負債総額は1,032億2,800万円(同791億7,200万円)。倒産件数は前月比3件増加、前年比で204件の増加となった。(東京商工リサーチ)

〔雇 用〕

- ・ 12月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.49倍で、前年比0.41ポイント下降、前月比0.09ポイント上昇した。有効求人数は917人で前年比171人の減少、前月比25人の増加となった。有効求職者数は617人で前年比43人の増加、前月比で18人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は1.04倍で、前年比0.13ポイント下降、前月と同率となった。

その他

管内生産馬 中央競馬重賞レース勝馬

12 / 9	第59回 中日新聞杯 ヤマニンサルバム 号	(新冠町 錦岡牧場 殿生産)	(GⅢ)
12 / 10	第16回 カペラステークス テイエムトッキュウ 号	(浦河町 高昭牧場 殿生産)	(GⅢ)
12 / 16	第9回 ターコイズステークス フィアスプライド 号	(日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム 殿生産)	(GⅢ)
12 / 23	第146回 中山大障害 マイネルグロン 号	(新冠町 ビッグレッドファーム 殿生産)	(J・GⅠ)
12 / 23	第18回 阪神カップ ウインマーベル	(新冠町 コスモビューファーム 殿生産)	(GⅡ)

ホッコータルマエのコンセプトルーム

浦河町西舎のうらかわ優駿ビレッジアエルは、新サービス「ホッコータルマエ特別コンセプトルームプラン」の宿泊予約を受け付けている。1室限定で宿泊客には特製プレミアムグッズ5点をプレゼントする。ホッコータルマエは、浦河産(市川ファーム生産)であり、ウマ娘の登場キャラクターとして人気があることなどから、昨年7月から販売している「ダービー馬ウィニングチケットコンセプトルームプラン」に続く、特別プランとして考案した。コンセプトルームは32平方メートルのツインルーム。同馬の馬主である北幸商事から譲り受けた2015年ドバイワールドカップに出走した時の写真やゼッケン、横断幕、全10勝を挙げたレースの写真を展示。料金は1泊2食付で大人1人3万円(ホームページから予約すると2万9千円)とツイン1人2万8千円(同2万7千円)。宿泊客に特製の「フェイスタオル」と「サーモタンブラー」、「クリアファイル」など5点のプレミアムグッズをプレゼントするほか、夕食は特別料理が提供される。問い合わせは、うらかわ優駿ビレッジアエル(Tel0146・28・2111)へ。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和5年12月末現在) (単位:人)

町 村 名	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世 帯 数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,537	-56	-13	2,411	1	-8
日 高 町	10,608	-292	-25	5,837	-100	-16
新 冠 町	5,136	-50	-28	2,804	28	-18
新ひだか町	20,588	-444	-19	11,344	-87	-5
浦 河 町	11,453	-241	-4	6,640	-48	-4
様 似 町	3,901	-82	-14	2,080	-8	-9
え り も 町	4,178	-143	0	2,020	-63	5
日高地区合計	60,401	-1,308	-103	33,136	-277	-55
広 尾 町	6,008	-220	-67	3,161	-69	1
大 樹 町	5,336	-101	-19	2,805	11	-13
日高・十勝地区合計	71,745	-1,629	-189	39,102	-335	-67
札 幌 市	1,956,928	-2,584	-594	1,104,953	8,224	-88
江 別 市	118,686	-483	-63	59,678	289	7
石 狩 市	57,645	-309	-82	28,623	163	-32
北 広 島 市	56,917	-435	-19	28,298	100	8
恵 庭 市	70,354	175	6	35,501	620	-12
千 歳 市	97,962	323	2	52,218	806	11
石狩地区合計	2,358,492	-3,313	-750	1,309,271	10,202	-106
苫 小 牧 市	166,846	-1,453	-172	91,032	165	-96
厚 真 町	4,306	-75	2	2,118	-11	2
む か わ 町	7,323	-165	-29	3,994	-30	-17
胆振地区合計	178,475	-1,693	-199	97,144	124	-111
営業区域合計	2,608,712	-6,635	-1,138	1,445,517	9,991	-284

注: 日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所:各市町村)

2 労働需給状況(令和5年12月)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	917	82,309	-171	-7,485	25	-3,079
月間有効求職者数	617	79,039	43	2,539	-18	-3,349
月間有効求人倍率	1.49	1.04	-0.41	-0.13	0.09	0.00

(資料出所:北海道労働局)

3 企業倒産状況(令和5年12月)

(単位:件、百万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	3	93	3	93		
うち新冠町~えりも町	1	41	1	41		
北 海 道	33	2,965	17	1		
全 国	810	103,228	204	24,056		

(資料出所:東京商工リサーチ)

4 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和5年12月末)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
181,868	2.69	1.13	60,927	0.67	3.68

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

5 町発注工事 (令和5年12月)

(単位：百万円)

	12月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町	0	0	102	2,614	2	12	75	1,872
浦 河 町	0	0	77	4,179	0	0	81	935
様 似 町	0	0	37	486	0	0	33	1,507
えりも町	0	0	39	560	1	13	46	431
小 計	0	0	255	7,839	3	25	235	4,746
広 尾 町	1	43	46	444	0	0	52	512
総 合 計	1	43	301	8,283	3	25	287	5,258

(資料出所：各町)

6 建築確認申請 (令和5年12月)

	12月	累 計	前年同月	前年累計
	件 数	件 数	件 数	件 数
新ひだか町	0	16	1	22
浦 河 町	0	10	0	17
様 似 町	0	4	0	6
えりも町	0	3	0	2
小 計	0	33	1	47
広 尾 町	0	9	0	11
総 合 計	0	42	1	58

(資料出所：各町)

7 気象情報(札幌管区气象台発表)

令和5年12月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1991～2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したもの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	0.1	15.5	117.9	0.0	26.3	104.2	
広 尾	-1.0	35.0	169.3	0.3	38.3	113.3	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

日高振興局では、「農村生活に興味がある」「農家の働き方を知りたい」「農業に向いているか体験してみたい」など北海道の農業に興味がある方を幅広く対象とした、短期滞在型の農業体験を実施しました。

令和5年度北海道短期滞在型 農業体験事業

～ 新規就農対策の取り組み ～

○ 開催趣旨

高齢化の進展や後継者不足等により農家戸数が年々減少している中で、日高管内の特色ある農畜産業が今後も持続的に発展をしていくためには、担い手の育成確保による産地強化が喫緊の課題となっています。

このため、将来的に就農を志す者を幅広く管内に呼び込む取組として、日高の農業を身近に体感できるような、初心者向けの農業体験を行いました。

○ 開催内容

令和5年10月4日（水）から5日（木）2日間の日程で日高町、平取町、苫小牧市の農業施設見学のほか、希望者に新規就農相談を行い、1組2名が参加されました。

・ 1日目

日高キャトルセンター施設見学→ 就農相談会（日高町役場）→

JA 門別ハウス団地・集出荷施設見学→ 就農相談会（びらとり温泉ゆから）

・ 2日目

ノーザンホースパーク施設見学

*キャトルセンター：近隣の酪農家から子牛を預かり、共同育成を行う施設。



日高キャトルセンター



JA 門別ハウス団地

○ 参加者の声

「日高管内でのミニトマトでの就農に興味があります。」などの感想が聞かれました。

◆問い合わせ先 日高振興局産業振興部農務課 電話 0146-22-9342

懸賞金総額
1,300 万円



販売総額
130 億円



第38回

Wow!

スーパーチャンス

お取扱期間：令和5年12月1日（金）～令和6年3月29日（金）

ひだかしんきん懸賞金付定期預金

抽選日
令和6年11月8日

懸賞金
1等 **10** 万円



懸賞金
当選総本数
2,808 本

※13ユニット完売した場合
※懸賞金からは別途20.315%の税金が徴収されます。商品内容等詳細はチラシ裏面または当金庫ホームページ等をご覧ください。

お申込み・お問い合わせはお近くのひだかしんきん窓口へ。ご希望の場合は営業担当がご訪問いたします。

日高信用金庫

http://www.shinkin.co.jp/hidaka



本店営業部	☎0146-22-4111	えりも支店	☎01466-2-2311
静内支店	☎0146-42-1531	広尾支店	☎01558-2-3161
三石支店	☎0146-33-2311	堺町支店	☎0146-22-5611
様似支店	☎0146-36-2341	札幌支店	☎011-200-7070



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 1 番地 2 (仮店舗)	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店 : 本店(仮店舗)・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店 : 本店(仮店舗)・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

日高徳洲会病院内 ATM 日高郡新ひだか町静内こうせい町

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00 土曜 9 : 00 ~ 17 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM : プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

